

令和6年度 第1回 秋葉区自治協議会 会議概要

日 時 令和6年4月23日(火) 午後1時30分から午後3時まで

会 場 秋葉区役所6階 601・602 会議室

出席者 【委員（名簿順）】

小山委員、小菅委員、加納委員、菅井委員、佐藤委員、坂口委員、吉田委員、今井委員、青木委員、板井委員、甲田委員、飯村委員、佐々木委員、森田委員、新井委員、吉川委員、稲垣委員、中島委員、渡邊委員、山崎委員、平田委員、古川委員、横山委員、大貫委員、齋藤委員

計25名（欠席 若月委員、村上委員、田中委員、五十嵐委員）

【新潟市・秋葉区役所】

市長、区長、副区長（地域総務課長）、区民生活課長、秘書課職員、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、新津図書館長、新津地区公民館長、教育支援センター所長、学校支援課地域クラブ活動推進室

（欠席 秋葉区農業委員会事務局長）

事務局 地域総務課職員5名

傍聴者 5名

報道 3名

内 容

1 開会

・青木会長 あいさつ

2 市長との懇談会

(1) 中原市長による令和6年度予算の概要説明について

中原市長より、新年度のあいさつをいただきました。その後、新潟市の令和6年度予算の概要について、「安心・安全」、「活力・交流」、「子育て・教育」の3つの力点から「選ばれる都市 新潟市」の実現に向けて取り組んでいくと説明がありました。

坂口委員から、新津第5地域施設の新金沢保育園の閉園後の利活用についてと、旧阿賀小学校跡地、そして風の館の維持・保存についてご質問がありました。

青木委員より中原市長へ、金津線をはじめとする公共交通網の環境整備、そして1月に起きた能登半島地震をはじめとする災害対応への感謝が伝えられました。

渡邊委員より、はぐハグの活動報告と産後ケアへの意見がありました。

資料1 新潟市 令和6年度予算の概要

3. 部会活動報告

①第1部会

加納部会長より、令和6年度「きらめき未来プロジェクト」事業の進捗状況についての報告がありました。

②第2部会

青木部会長より、4月27日（土）の防災講演会へのご協力、ご案内について報告がありました。

③第3部会

佐々木部会長より、令和6年度の事業計画について報告がありました。部会内で長崎区長提案事業の「子どもの居場所づくり」への検討がされ、3部会に加え他部会からの知見も交えながら取り組みを進めていきたいことから自治協議会全体での勉強会をするのはどうか、という提案ができました。

④広報部会

森田部会長より、5月－7月期のFMにいつの出演者と内容について報告がありました。出演者については、各回新任委員を含めて2～3人での対話形式で収録を行う方向でいて、本会議中に新任委員へFMにいつへの出演依頼をしました。

また、かわら版の発行については年2回の発行予定に決定したという報告がありました。

⑤その他

中島委員長より、令和6年度から地域未来コミュニティビジョンについては第1部会で行うこととなり、自治協議会全体として行う活動は終了したという連絡がありました。

4. その他

(1) 区長あいさつ

長崎区長より、未来ビジョンの実現に向けた取り組みについて、配布資料を用いて説明がありました。また、5月27日（月）16時30分～地域交流センター1階にて、学生を交えて「子どもの居場所づくり」をテーマとしたワークショップを開催するとの報告がありました。

区長配布資料「災害に強く、こども真ん中の秋葉区づくりへ」 区長配布資料「11地域コミュニティの未来ビジョン」

(2) 新任委員、所属長等自己紹介

5 閉会

※詳細については、後日改めて掲載します。